

---

2018年7月3日（火）発行

---

メルマガ～開示会計を学ぶ～ Vol. 40

---

株式会社スリー・シー・コンサルティング

---

- 1 会計ニュースダイジェスト（2018年6月）
- 2 会計基準の公表予定等
- 3 ワンポイント開示会計問題演習「関連当事者情報1」
- 4 児玉厚の開示川柳「FDへ 計画開示の 時代来る！」
- 5 編集後記

- 
- 1 会計ニュースダイジェスト（2018年6月）
- 

- 1) IFRS「資本の性格を有する金融商品」ディスカッションペーパー公表  
（意見募集期限：2019年1月7日）（6月28日）

<https://www.ifrs.org/news-and-events/2018/06/iasb-consults-on-the-accounting-for-financial-instruments-with-characteristics-of-equity/>

- 2) 金融庁、金融審議会ディスクロージャーワーキング・グループ報告を公表  
（6月28日）

[https://www.fsa.go.jp/singi/singi\\_kinyu/tosin/20180628.html](https://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/tosin/20180628.html)

- 3) JICPA、上場会社等における会計不正の動向を公表（6月26日）

[https://jicpa.or.jp/specialized\\_field/20180626xvi.html](https://jicpa.or.jp/specialized_field/20180626xvi.html)

- 4) ASBJ、「リース」等につき修正国際基準改正案公表（6月18日）  
（修正国際基準公開草案第6号 意見募集期限：2018年9月7日）

[https://www.asb.or.jp/jp/accounting\\_standards/exposure\\_draft/y2018-jmis/2018-0618.html](https://www.asb.or.jp/jp/accounting_standards/exposure_draft/y2018-jmis/2018-0618.html)

- 5) 東証、今3月期決算発表及び定時株主総会について集計（6月8日）

（決算発表）

<https://www.jpx.co.jp/news/1023/20180608-01.html>

(定時株主総会)

<https://www.jpx.co.jp/news/1021/20180608-10.html>

- 6) 収益認識会計基準に対応して財規等改正 (6月8日)  
(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する  
内閣府令 (内閣府令第29号))

<https://www.fsa.go.jp/news/30/sonota/20180608.html>

- 7) 東証、コーポレートガバナンス・コードを改訂 (6月1日)

<https://www.jpx.co.jp/news/1020/20180601.html>

- 8) 金融庁、投資家と企業の対話ガイドラインを確定 (6月1日)

<https://www.fsa.go.jp/news/30/singi/20180601.html>

---

## 2 会計基準の公表予定等

---

- ・先月公表された基準等については上記「会計ニュースダイジェスト」をご覧ください。

- 1) IFRS (2018年12月までの公表予定) (無印: 確定 ED: 公開草案  
DP: ディスカッションペーパー RS: 研究概要 FS: フィードバック文書)

(1) リサーチプロジェクト

- ・割引率: RS 2018年7~9月予定
- ・資本の性格を有する金融商品: DP 2018年6月済
- ・IFRS第13号「公正価値測定」適用後レビュー: FS 2018年7~12月予定
- ・株式に基づく報酬: RS 2018年7~9月予定

(2) メンテナンスプロジェクト

- ・事業の定義 (IFRS第3号改正): 2018年7~12月予定
- ・開示に関する取組み—重要性の定義: 2018年10~12月予定
- ・IFRS第8号「事業セグメント」改善: FS 2018年7~12月予定

- ・ワークプラン

<http://www.ifrs.org/projects/work-plan/>

- ・IASB Update

<http://www.ifrs.org/news-and-events/updates/iasb-updates/>

## 2) 日本基準

### (1) 金融商品：意見募集文書 2018 年 8 月頃予定

・現在開発中の会計基準に関する今後の計画（更新：2018 年 6 月 18 日）  
<https://www.asb.or.jp/jp/project/plan.html>

---

## 3 ワンポイント開示会計問題演習

---

\*メルマガ読者にのみ公開しています。

---

## 4 児玉厚の開示川柳

---

\*児玉厚（株式会社スリー・シー・コンサルティング 代表取締役）による  
「開示川柳」をお届けしております。

「FDへ 計画開示の 時代来る！」

注：FD：フェア・ディスクロズ制度

先日、セミナーで講演をした。

テーマは「計画開示時代における予算制度構築」だ。

ご参加者は上場会社及び IPO 準備会社の経営企画責任者及び CFO 等の  
経理責任者の方だ。

冒頭、「計画開示時代」についてこういう話をした。

開示業務を規制する法律である金商法の目的は「投資者保護」です。

では、「投資者保護」とは何でしょうか？

キーワードが3つあります。

- ・「正確性」
- ・「迅速性」
- ・「公平性」（インサイダー取引の禁止）

4月1日からフェア・ディスクロズ制度がスタートしました。

これは「公平性」（インサイダー取引の禁止）の観点から生まれたものです。

今まではアナリストが社長と個別面談をし、将来の事業の展開等をインタビューし、これに基づいてアナリストレポートを作成し、機関投資家に提示しておりました。機関投資家はこのアナリストレポートにより、株式等の売買などの経済的意思決定を行って来ました。

でも、このアナリストレポートの内容は一般投資家には開示されておらず、「公平性」を欠いていた訳です。

このアナリストレポートの内容はほとんどが将来情報です。

私が特にビックリしたのは「予測の1株当たりの営業キャッシュ・フロー」が開示されていた点でした。

\* 続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

---

## 5 編集後記

---

\* メルマガ読者にのみ公開しています。

---

発行：株式会社スリー・シー・コンサルティング  
〒171-0033 東京都豊島区高田 3-14-29 KDX 高田馬場ビル 7 階  
URL : <http://www.3cc.co.jp/>

---

Copyright (c) Three C Consulting Co., Ltd. All Rights Reserved.